

安全安心なまちづくり 市道上重原13号線道路



杉原 透恭 議員

問 3月10日、上重原町・長篠町・来迎寺町・八ツ田町の4町公民館が不審者による家宅侵入盗難の被害に見舞われた。今回の事件を受け上重原町は、町内独自で総合警備会社の契約と防犯カメラの設置を実施。他町は、予算上の問題で実施が難しい状況。安全で安心して暮らせる犯罪のないまちづくりを実施するため、今後これらの事業に補助制度を導入すべきでは。

答 今後、前向きに検討する。**問** 犯罪発生率の高い西部地域の協力を得て、昨年11月の1か月間、同地区に交番設置を求める署名を実施。3千25名の署名簿を、今年1月11日に安城警察署長へ提出。しかし、その要望書がまだ愛知県警へあがっていない状況である。交番設置は知事決裁と聞いて

いるが、今後の行政の対応は。**答** 安城警察署長あてに「交番設置要望書」を提出した。今後も具体的内容を含め、交番設置の要望を進めていく。**問** 市道上重原13号線の進捗状況は。

答 今年度、踏切の拡幅工事を完了予定、平成24年度以降5年程で本信号設置に向けた事業をすべて完了したい。

安心・安全で暮らしやすい街を目指して



永田 起也 議員

問 東日本大震災で被災地復興のために多額の国費が必要とされる。知立市の財政や事業に与える影響は。

答 来年度の市税収入は個人・法人ともに落ち込みが予想される。5月末日の状況では、市全体で補助金要望額約9億5千万円に対し、内示額は8億円。率84%で約1億5千万円が不足する事態となっている。今後、内示額に応じて事業延長や事業区域を削減など

して、残事業を後年度へ繰延べる手法も含め極力一般財源の増額を最小限抑制する必要がある。

問 スポーツ愛好家などの要望に因應するため、県立2高校の施設開放を要望してみては。

答 学校教育に支障がないよう要綱で施設開放が定められている。一度高校に相談したい。

問 全国的に無縁社会の広がりや孤独死が増加している。当市の状況と今後の取り組みは。

答 昨年、知立団地で発見された以降、生活保護世帯で3名の孤独死があった。今後は地域ケアネットワークで孤独死防止の対応を今年度中に検討。また、地域活動を活性化し、縁がでける仕掛けを地道につくっていく。



東日本大震災をうけて 鉄道高架事業の影響



永井 真人 議員

問 緊急速報「エリアメール」(災害・避難情報)の認識は。

答 必ず情報が届く、強制配信、通りがかりでも情報が入るシステムと認識している。

問 近隣市でも登録している。知立市では登録の考えは。

答 情報をきいて検討する。

問 節電対策について、市の施設では節電マニュアルに沿って、対策している。市民への啓発として、ゴーヤの苗や朝顔の種の配布をしないか。

答 その考えはない。

問 連続立体交差事業について、大村知事は見直して早期の実現を訴えている。市長も見直すと言っている。同じ考えであるが、県との連携は。

答 検討に入った。市の内部で基本的な方針を検討し、今年度県の提案を受ける予定。

問 関係する商店街との協議はどのように進めていくのか。

答 近隣3町の住民と意見交換会を開催する。

問 三河線高架下を知立まつりの山車はくぐれるのか。

答 三河知立駅の移設問題によって桁下が変わってくるが、いずれにせよ山車の高さが調整できるとのことなので、くぐれるようになる。

問 高架下利用としてグラウンドゴルフ場を整備できないか。

答 今後、検討していく。



市役所南側 (ゴーヤ)